

AMDA調整員

新たに現地へ

JR岡山駅

フィリピン・レイテ島

で起きた大規模地滑りの被災者支援のため、国際

医療ボランティアAMDA

A（本部・岡山市櫛津）

の調整員小山奈嘉子さん

倉敷市が二十日早

朝、現地に向けJR岡山

駅を出発した。

小山さんは「既に現地入りしているスタッフと協力し、できる限り貢献

したい」と話し、午前六

時発の新幹線に乗り、関

西空港に向かった。同日

午後、マニラに到着し、

二十一日に被災地に入る

予定。



現地では調整員奥谷充代さん（岡山県倉敷市）ら三人が同国南レイテ医師会と活動を始めており、今後、多くの被災者が収容されているセントバーナード市で、医療活動や物資調達などに当たるとい

ろ。（井上光悦）

フィリピンへ被災者支援のため向かう小山さ

んが20日午前5時55分、JR岡山駅